

鱗友サロシ



全日本鱗友会

第47回全日本鱗友会全国錦鯉品評会要項

1. 日時

平成28年11月17日(木)～11月20日(日)

・17日(木) 設営

・18日(金) 搬入(午後11時頃から)

・19日(土) 搬入(午前4時30分まで)

・20日(日) 審査・一般観覧・表彰式

・20日(日) 一般観覧・搬出

2. 会場

東京ドーム「ミーツポート」

3. 主催

全日本鱗友会

・大会会長

全日本鱗友会会長 服部勇

・大会実行委員長

全日本鱗友会理事 山本浩史

・大会実務担当委員

全日本鱗友会副会長 古川博美

・出品申し込み

(株)権次郎 高橋逸

☎090・3214・9163

・お問い合わせ

全日本鱗友会事務局 神尾守

☎090・1038・8957

4. 後援

東京都・全日本錦鯉振興会

5. 協賛

株式会社東京ドーム 株式会社錦彩出版

6. 出品

マイプール方式です。出品料はプール単価

となります(幼魚・若鯉は袋詰め審査。1尾

3千円)。業者さんにご相談ください。業者

さんのいない方はご紹介します。事務局まで

お問い合わせください。

① 資格

全日本鱗友会会員に限る。入会即出品(本

年度年会費1万2千円、次年度年会費2万2

千円も併せ申し受け)も歓迎いたします。

② 締切 11月7日(月)までに業者に連絡を。

③ 出品料 11月14日(月)までに入金してください。

振込先は要項11-⑧参照。

◎ 幼魚・若鯉 1尾3千円(袋詰め)

◎ 成魚 Ⅱ6万円(1.5mプール・6尾まで)

◎ 壮魚 Ⅱ8万円(1.8mプール・5尾まで)
◎ 巨鯉・大魚 Ⅱ10万円(2.0mプール・5尾まで)

※各プール(幼魚・若鯉の展示用プール含む)

には、後楽園飯店での懇親パーティー券

(1万円)が付いています。

※幼魚・若鯉は袋詰め審査終了後、出品用マ

イプールに放すか(審査終了後は成魚・壮

魚・巨鯉・大魚と定数枠内で混合可)、展

示用プール(幼魚 Ⅱ1万円/1.0m・10尾ま

で、若鯉 Ⅱ2万円/1.2m・10尾まで)に移

していただきます。展示用プールを使用す

る場合は、11月7日までに申し込んでくだ

さい。詳しくは出品申し込み先の(株)権次

郎・高橋逸(☎090・3214・91

63)までお問い合わせください。

※1尾に対し出品票に写真を4枚を提出して

ください。機関誌(月刊錦鯉)掲載の優勝

写真はこの出品写真を使用しますので、で

きるだけ鮮明に! すべて会員番号で処理

しますので、会員番号、業者番号(全日本

鱗友会のコードを使用)を記入のこと。

7. 審査員

・大会会長

全日本鱈友会会長 服部勇
審査員は当日発表。

8. 審査規定

1) 部 別

幼魚の部

15部(15 cmまで)

20部(15 cmを超えて20 cmまで)

25部(20 cmを超えて25 cmまで)

若鯉の部

30部(25 cmを超えて30 cmまで)

35部(30 cmを超えて35 cmまで)

40部(35 cmを超えて40 cmまで)

成魚の部

45部(40 cmを超えて45 cmまで)

50部(45 cmを超えて50 cmまで)

55部(50 cmを超えて55 cmまで)

壮魚の部

60部(55 cmを超えて60 cmまで)

65部(60 cmを超えて65 cmまで)

70部(65 cmを超えて70 cmまで)

巨鯉の部

75部(70 cmを超えて75 cmまで)

80部(75 cmを超えて80 cmまで)

大鯉の部

85部(80 cmを超えて85 cmまで)

90部(85 cmを超えるもの)

※オーバーサイズは失格となります。くれぐ

れもご注意ください。

2) 品 種

9. 褒 賞

(重複褒賞はしない。③～⑧は同位)

① 全体総合優勝 プラチナ製記念バッジ

内閣総理大臣賞・全日本錦鯉振興会会長賞

② 幼魚・若鯉総合大賞 プラチナ製記念バッジ

東京都知事賞 全日本錦鯉振興会理事賞

③ 大魚総合優勝 ゴールド製記念バッジ

農林水産大臣賞

④ 巨鯉総合優勝 ゴールド製記念バッジ

衆議院議長賞

⑤ 壮魚総合優勝 ゴールド製記念バッジ

参議院議長賞

⑥ 成魚総合優勝 ゴールド製記念バッジ

総務大臣賞

⑦ 若鯉総合優勝 ゴールド製記念バッジ

文部科学大臣賞

⑧ 幼魚総合優勝 ゴールド製記念バッジ

国土交通大臣賞

⑨ 会長賞

会長が選出

⑩ 部別最優秀賞

各サイズ別で最も優秀な鯉

⑪ 種別最優秀賞

16尾

各品種の中で最も優秀な鯉

15尾

⑫ 鱗友桜大賞

すべての鱗友桜賞の中で最も優秀な鯉

⑬ 鱗友幼魚・若鯉桜大賞

幼魚・若鯉の部の桜賞の中で最も優秀な鯉

⑭ 鱗友桜賞

紅白・大正三色・昭和三色・写りものを除

く品種の中から各部最優秀賞を選出 16尾

⑮ ジャンボ賞

品格と風格を兼ね備えた大きな鯉 1尾

⑯ 月刊錦鯉賞(ジャンボスクリーン) 1尾

⑰ 優勝 240尾予定

⑱ 優勝次席 出品数に準ずる。同一内での順位はつけない。

⑲ 準優勝 出品数に準ずる。同一内での順位はつけない。

⑳ 最多プール賞 最も数多くプールを出品された方(単独プール数)

10. 取り扱い業者褒賞

① 最多取り扱い第1位

復興大臣賞ほか豪華副賞

② 最多取り扱い第2位

賞状・豪華副賞

③ 最多取り扱い第3位～第5位まで表彰されます。

※取り扱いはプール数、同数の場合は出品数とする。

11. プール予約について

① 出品会員は自分のプールを指定するか(で

きるだけこれが望ましい)、他会員と合同でプールを使用するかをあらかじめ業者さんと相談してください。

② プール単価は設定しますが、他会員と合同を希望する場合1尾あたりの単価は違ってくるので、業者さんと相談してください。

③ 鯉は自分の池で10日以上飼育したものを出品しましょう(KHV対策)。購入即出品は購入業者に依頼しましょう。

④ 業者は販売即出品する鯉については、業者が10日以上自池にいたことを確認した鯉のみ販売出品してください。

⑤ 取り扱い業者の方は、出品票を取りまとめて(株)権次郎・高橋逸(☎090・3214・9163)へお送りください。締切日

11月7日(月)。プール数が予定数を越えた場合は締め切りとさせていただきます。

⑥ 幼魚・若鯉出品は1袋1尾です。袋は振興会推薦のビニール袋に統一いたします。

⑦ 取り扱い業者の方は使用するプールの確定申し込みをし、幼魚・若鯉出品料とともに入金してください。

⑧ 振込先

千葉銀行館山支店

普通 3602804

全日本鱗友会事務局 菅野寿雄

12 大会日程(時間は予定です)

11月17日(木)

設 営

11月18日(金)

搬入：午後11時頃

※東京ドームでのイベント開催の関係上、搬入は夜間となります。ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いたします。

11月19日(土)

搬入：午前4時30分まで

開会式：午前8時30分

審査会議：午前8時45分

審査：午前9時～午後2時

一般公開：午後2時～午後5時

表彰式及び懇親パーティー

：午後6時30分～午後9時30分

※パーティー会場：後楽園飯店(参加費1万円・ご家族5千円)

※懇親パーティーにて有名生産者オークションを行います。どなた様もふるってご参加ください。

11月20日(日)
一般公開：午前8時30分～午後3時
閉会式：正午

搬出：午後11時～翌日午前4時30分
※遠方出品は午後1時頃より搬出可。状況に応じて対応。

駐車場が限られますので、なるべく電車でお越し下さいますようお願いいたします。

全日本鱗友会入会のおすすめ

錦鯉を始めたばかりの方、鯉友の輪を広げたい方……

楽しいサークル「全日本鱗友会」に入りませんか？錦鯉がもっと楽しくなります。

《会員特典》

- 錦鯉専門誌「月刊錦鯉」が年間12回配付されます。(但し、賛助会員には配付されません)
- 秋の本部大会をはじめ各品評会に参加できます。
- 楽しい年間行事(交換会、講習会、池巡り、親睦会など)参加できます。

《会費・入会金》

入会金2,000円 年会費22,000円(賛助会員は3,000円)

《お問い合わせ・お申し込み》

◎ご入会は下記の事務局へ直接お申し込み下さい。

事務局/〒140-0015 東京都品川区西大井1-4-15-1010

神尾 守

TEL 090-1038-8957

本 部/〒104-0061 東京都中央区銀座8-5-13 STビル2F

TEL 090-1038-8957

FAX 03-6303-7008

会費振込先/郵便振替00250-1-102030 全日本鱗友会

第47回全日本鱗友会錦鯉品評会のKHV感染防止策について

取り扱い業者様の注意事項

- ◎会場への搬入は全てビニール袋で行って下さい。水槽車での搬入は禁止します。
- ◎場内で水をこぼさないで下さい。水は所定の排水用プールに捨てて下さい。
- ◎感染防止のため、搬入、審査、搬出時に実行委員会は鯉の運搬、移動や梱包作業等を手伝えませんが、
- ◎搬入、搬出、移動等に必要な器材は自前で用意して下さい。やむを得ず本部の器材を使う場合は各自の責任で消毒を行って下さい。
- ◎出品受付搬入はプール単位となります。係員の指示に従い、受付一覧者の水槽番号の水槽に搬入して下さい。幼魚・若鯉は袋詰め出品（1袋1尾）。
- ◎審査後、会長賞、部総合以上の入賞鯉は所定の入賞水槽に取扱業者が移動して下さい。移動用ビニール袋は新品を使用し使い捨てとします。
- ◎搬出時、水槽車の使用を認めますが、展示水槽から水槽車まではビニール袋で運んで下さい。

実行委員の注意事項

- ◎KHV感染防止に十分に注意して作業を行って下さい。
- ◎網やその鯉の入った水、ビニール袋等に触れた場合は必ず手、長靴などの必要な消毒をしてから次の作業に移って下さい。また、使用した網、タライなどもその都度消毒して下さい。
- ◎一般観覧者がプールの水に触れぬよう、警備担当者を配置する。
- ◎使用した水は全て塩素消毒した後、中和してから排水する。
- ◎出品鯉や水に触れることができるのは、大会会長から指名された実行委員だけです。それ以外の方は絶対に水に触れないようお願いします。

出品前の取り扱い注意事項

- ◎11月18日（搬入日）から逆算して3週間以上前（常温に戻す日数も加算する）に出品予定鯉の調整に入る。20～25℃の水温域で3週間以上隔離管理し、病気の発生がないことを確認する。出品者が複数の場合は出品者ごとに隔離管理する。
- ◎搬入前には餌止めをして、鯉の健康状態を観察し、品評会の水槽環境に対応できるよう体調を整える。
- ◎出品鯉は袋詰め搬入する。搬入、搬出に必要な道具（桶、網、酸素、梱包材、消毒剤など）は全て各自が準備する。大会本部では搬入、搬出の手伝いは行わない。航空便などで手伝いが必要な場合は、事前にその旨を本部に申し出る。水槽車の水は消毒、中和してから排水する。
- ◎搬入、搬出は大会実行委員の指示に従い行う。会場内では水をこぼさないこと。水は所定の水槽に捨てること。不用意に他のプールやエアホース等に触れないこと。
- ◎出品鯉を持ち帰った後は、出品前と同様に20～25℃の水温域で3週間以上隔離管理し、病気の発症がないことを確認してから出品者、または池に戻す。

KHV対策に関するご依頼事項

- ◎品評会に出品された愛鯉は、約20日間愛鯉池にて休ませて下さい。
- ◎品評会に出品される愛鯉が入る池には、約20日間新しい鯉を入れしないで下さい。
- ◎愛鯉家同士が組んで一つのプールでの出品は認めますが、同じ水環境で20日間以上飼育されていたものに限ります（原則として）。
- ◎品評会終了後は、必ず搬入時の池に戻して下さい。その後、鯉が戻された池についての鯉の出し入れは慎重に行ってください。